

# 会 告

各 位

公益社団法人 日本臨床工学技士会  
理 事 長 本間 崇  
透析関連安全委員会  
委 員 長 柴田 昌典

## 2019 年度「第 12 回透析液安全管理責任者研修会」

### 開催のお知らせ

我が国におきまして、透析液の水質管理は臨床工学技士の重要な業務であると認識し、(公社)日本臨床工学技士会 透析関連安全委員会では「透析液清浄化ガイドライン」を 2006 年 8 月より発行し、現状に則するよう随時更新してきました。

また、このガイドラインに示された透析液水質管理を実践する「透析液安全管理者」の育成を目的に、平成 20 年度より「透析液安全管理責任者研修会」を開催し、今回で第 12 回目となります。

その後日本透析医学会より「2016 年版透析液水質基準」が提示され、特に化学的汚染物質の管理基準等について十分な知識に裏付けされた対応が重要であると思われまます。それに伴い当会では「2016 年版透析液水質基準達成のための手順書」を公開し、より臨床現場に対応できるよう作業を進めてまいりました。また今回は最近問題提起されている透析排水の問題についても解説する予定です。透析液安全管理者は勿論ですが現場で責任ある立場で勤務している方の受講を期待しております。

さて、表記に関しまして今年度は 7 月 6 日(土)～ 7 日(日)に東京(新橋)にて開催致します。つきましては、受講を希望される各位は期日までに申込みをお願い申し上げます。

※当該研修会につきましては e-ラーニング研修会も予定しています。

### 開催要領

#### 1. 開催日程・会場

開催日 : 2019 年 7 月 6 日(土) 11:50~17:40  
2019 年 7 月 7 日(日) 9:00~15:10

会 場 : AP 新橋 5 階 K 室  
(東京都港区新橋 1-12-9)

会場アクセス : <https://www.tc-forum.co.jp/kanto-area/ap-shinbashi/>

## 2. プログラム (予定)

### 【第1日目】 7月 6日(土)

11:50~12:20	(30分)		受付	
12:20~12:50	(30分)	講義1	透析液安全管理体制と透析液安全管理責任者の役割	(公社)日本臨床工学技士会 柴田 昌典 先生
12:50~13:40	(50分)	講義2	透析機器安全管理委員会の運用と役割	明理会中央総合病院 星野 武俊 先生
休憩	(10分)			
13:50~14:40	(50分)	講義3	透析液清浄化の変遷と新たな課題(透析排水の問題)	医療法人社団誠仁会 みはま病院 内野 順司 先生
休憩	(10分)			
<b>講義4. 透析液汚染の種類と対策</b>				
<b>1) 微生物学的汚染</b>				
14:50~15:40	(50分)	講義4.1)-(1)	微生物制御、バイオフィルム対策	吉田製薬㈱研究開発本部 梶浦 工 先生
休憩	(10分)			
15:50~16:40	(50分)	講義4.1)-(2)	透析システム中の微生物検出法	東亜大学 檜村 友隆 先生
休憩	(10分)			
16:50~17:40	(50分)	講義4.1)-(3)	透析システム中のエンドトキシン測定法	生化学工業(株) 相沢 真紀 先生

### 【第2日目】 7月 7日(日)

9:00~9:30	(30分)		受付	
<b>講義4. 透析液汚染の種類と対策</b>				
<b>2) 化学的汚染</b>				
9:30~10:30	(60分)	講義4.2)-(1)	透析用水作製装置に関する管理基準の解説	膜分離技術振興協会 佐藤 仁一 先生
休憩	(10分)			
<b>5. 2016年版 透析液水質基準に沿った管理方法</b>				
10:40~11:30	(50分)	講義5.1)	透析用水作製工程での管理方法(原水、RO原水等)	新松戸中央総合病院 菅野 有造 先生
休憩	(10分)			
11:40~12:30	(50分)	講義5.2)	透析液作製工程での管理方法 (供給装置、溶解装置、透析用監視装置、配管等)	聖マリア病院 小野 信行 先生
昼食	(60分)			
13:30~14:20	(50分)	講義5.3)	オンラインHDF等の運用と管理手順	おおうみクリニック 山本 英則 先生
休憩	(10分)			
14:30~15:10	(40分)	講義6	透析液作製の基礎と組成管理	前田記念腎研究所 茂原クリニック 江村 宗郎 先生

※研修会終了後に修了証をお渡しします(5分程度)。

## 3. 対象者及び受講料

- 1) 対象者：(公社)日本臨床工学技士会会員、非会員(臨床工学技士、医師)  
※臨床工学技士は、透析技術認定士取得または5年以上の実務経験が必要です。

- 2) 受講料(「テキスト」含む)：  
会員 15,000円  
非会員・医師 30,000円\*

※但し、15,000円の差額は当会が開催する講習会・研修会事業への協賛金として取り扱う

- 3) 受講者定員：80名(申込み順に受講を受付け、定員に到達次第、募集を締め切ります。)

## 4. 受講申込について

- 1) 申込み期間および受講料の振込先

- (1) 受講申込み期間

2019年5月1日(水)～2019年5月13日(月)

## (2) 受講の申し込み方法

受講のお申し込みは、日本臨床工学技士会会員情報システム e-プリバド より、オンライン決済システムをご利用下さい。e-プリバドへログインし、「講習会・試験申込」よりお申し込み下さい。

支払い方法は、クレジットカード支払・Pay-easy（銀行ATM支払）・コンビニ支払のいずれかをお選びいただけます。

なお、e-プリバドの申込み方法の詳細につきましては、下記アドレスよりご確認ください。

JSC ホームページ “講習会・セミナーのお申込み”

URL <http://www.ja-ces.or.jp/jsc/omoushikomi/>

**※当会会員の方は、必ず「会員ログイン」よりお申し込みをお願いします。会員の方が「非会員ログイン」にてお申し込みを行った場合、受講料は非会員料金のご案内となります。**

**さらに、その場合、マイページに「受講履歴」が反映されません。**

ID・パスワードの案内をなくした場合は下記アドレスよりお問い合わせ出来ます。

(会員の方のみ) → <http://www.ja-ces.or.jp/e-privado-idpw-form/>

※e-プリバドの“登録情報”の内容で「受講票」「受講修了証」の印刷を行いますので、住所・郵送物指定送付先等に変更のある方は、“登録内容変更”よりご自身で変更して下さい。なお、変更は必ず申込み期間終了前に行ってください（申し込み期間後の変更は反映されませんのでご注意ください）。

## 5. 受講登録、「受講票（ハガキ式）」の送付

- 1) お申し込み後、JACE 研修センターにおいて「受講資格要件の確認」を行い受講申込者の受講登録を行います。
- 2) 受講登録が完了した方に「受講票」を開催約2週間前に発送致します。  
開催日の約1週間前を過ぎても「受講票」がお手元に届かない場合は、JACE 研修センターまで、ご連絡下さい。

## 6. キャンセルについて

- 1) 受講申込み後のキャンセルおよび受講料の返金はできません。
- 2) 受講当日の欠席による返金はいたしません。  
欠席された方には、後日使用したテキストを送付します。  
なお、天災、その他都合により日本臨床工学技士会が中止を決定したときは、

受講料全額を返金します。

## 7. その他注意事項

- 1) 会場は申込み順を基本とした座席指定になります。
- 2) テキストは当日会場にて配布します。
- 3) 代理人によるお申込みおよび出席は認めません。
- 4) 遅刻、早退は認めておりません。(ただし遅刻した場合は、受講は許可します)
- 5) 遅刻または早退された受講者に「受講修了証」は発行しません。
- 6) 交通、宿泊等の手配は各自で行って下さい。
- 7) 会場に駐車場はありません。公共交通機関をご利用下さい。
- 8) 受講料に、昼食代は含まれておりません。
- 9) 領収証は「受講票」と一体となっておりますので、別途発行は行いません。
- 10) エアコンなどの温度設定に関し、ご要望にお応えできない場合もございますので、温度調整のできる服装でお越し下さい。

## 8. 問い合わせ

公益社団法人 日本臨床工学技士会 JACE 研修センター (J S C)

※お問い合わせは J S C ホームページ上のお問合せフォームよりお願い致します。

お問合せは入力フォームより「お名前」「研修会・講習会名」「お問合せ内容」「返信メールアドレス」等を入力の上、送信して下さい。

お問合せいただいた順に回答しておりますが、お問い合わせの内容により返信に3日～1週間程要する場合もございますので、その旨ご了承下さい (なお、土日祝日や年末年始には対応致しておりません)。

J S C ホームページ : <http://www.ja-ces.or.jp/jsc/>

以上